

医療保険 広く負担増

1/9
福

高齢者、現役世代共に

厚労省が改革骨子案

厚生労働省は8日、医療保険制度改革の骨子案を自民党の社会保障関係の合同会議に提示した。高齢化で増大を続ける医療費を賄うため、高齢者、現役世代共に広く負担を分かち合う内容だ。市町村が運営している国民健康保険（国保）は2018年度から都道府県に移管して規模を大きくし、財政基盤の安定を目指す。



医療に関する自民党の合同会議で、あいちのつる鴨（左）が挨拶している様子。市町村議員（左から3人目）は8日、東京・永田町の党本部

厚労省は月内に改革案をまとめ、通常国会に関連法案を提出する。75歳以上の保険料を最大9割軽減している特別措置は17年度から原則廃止、縮小する。紹介状なしで大病院を受診した患者には16年度から、通常の医療費とは別に一定額の窓口負担を求める。5千円を軸に調整する。

75歳以上の医療費に現役世代が拠出する支援金の計算方法では、所得に応じて負担額を決める「総報酬制」を17年度から全面導入する。大企業社員が入る健康保険組合や公務員の共済組合の負担が増え、国費が一部節約できるため、これを国保などに投入する考えだ。

国保の移管は「18年度から都道府県が財政運営の責任主体となる」と明記。構造的な赤字に対応するため、15年度から公費投入を拡充することでも打ち出した。移管先となる都道府県側は、全国知事会が

年度	内容
2016年度	紹介状なしの大病院受診に定額負担導入 現役世代の健康保険料の上限引き上げ
17年度	高齢者医療支援基金に「総報酬制」を全面導入 75歳以上の保険料の特別軽減を原則廃止、縮小
18年度	国民健康保険の財政運営を都道府県に移管

選挙中に調整 議論見えず

政府が公表した医療保険制度改革の骨子案は、国民に幅広く負担を強いる内容にもかかわらず、水面下で決定作業が進んだ。突如決まった衆院解散・総選挙のあおりを受け、議論が見えないままの展開に、しわ寄せを受ける地方自治体や関係団体には

不満がくすぶる。▽異論なき「個別の話は後日、法案審議の段階で内容を確認したい」。8日午前に開かれた自民党の合同会議は波乱もなく1時間強で終了し、骨子案は事実上了承された。出席者からは個別項目への意見は出たが、国民の負担増については「きめ細かな配慮を講じないといけない」との指摘があった程度。同席した厚生労働省幹部が「異論はほぼなかった」と振り返るほどだった。なぜ反対意見が出なかった

のか。合同会議に出席した議員は「分析してみた。選挙が終わったからね」▽白紙撤回 厚労省は本来、改革の方向性をまとめた「試案」を昨年11月中旬に公表し、12月の取りまとめに向けて広く議論を喚起する考えだった。しかし、安倍晋三首相が衆院解散の意向を固めると、自民党内の空気が一変した。「これで選挙を戦えると思っているのか」「後ろから鉄砲で撃つつもりか」。国民の反発を恐れた与党議員からは

「厳しい批判がわき上がった。一時期が悪い」。厚労族議員や党幹部も内々に厚労省に伝え、試案はあつさり白紙撤回された。だが選挙期間中も政府内の調整は止まることなく進んだ。ある幹部は与党正勝の観測を受けて「政権交代がなければ改革の大方針は変わらない」と明言。議論が国民の目には見えられないまま、改革案は白紙撤回から約2カ月、骨子案が公表されたが、2015年度当初予算案の閣議決定は14日に迫り、変更を加える時間的余裕はなくなっていた。▽あきらめ 赤字構造の国保を押しつけられる形の都道府県には諦めムードが広がる。「今後未知数な会として国と折衝を続けるだけだ」

「こればならない」。8日午後、開かれた全国知事会では確実な財源確保を国に求める意見が出たものの、発言は少なかった。栃木県の福田富一知事は知事会が厚労省に提出する緊急要請文を決議する際に、要請が受け入れられなければ、改革に「応じられない」とした部分をおえて読み飛ばした。「ここまで（移管を）先延ばしすれば、国民の批判を受けるのではないかと懸念が、都道府県の間でも広がっている」と苦しい胸の内を打ち明けた。大手健康保険組合の幹部は骨子案を読んで吐き捨てるように言った。「高齢化が進んでいるのだから現役世代が負担するのは仕方ない。ただ納得いく使われ方にしてほしいだけだ」

「こればならない」。8日午後、開かれた全国知事会では確実な財源確保を国に求める意見が出たものの、発言は少なかった。栃木県の福田富一知事は知事会が厚労省に提出する緊急要請文を決議する際に、要請が受け入れられなければ、改革に「応じられない」とした部分をおえて読み飛ばした。「ここまで（移管を）先延ばしすれば、国民の批判を受けるのではないかと懸念が、都道府県の間でも広がっている」と苦しい胸の内を打ち明けた。大手健康保険組合の幹部は骨子案を読んで吐き捨てるように言った。「高齢化が進んでいるのだから現役世代が負担するのは仕方ない。ただ納得いく使われ方にしてほしいだけだ」

表層 深層